

2015年5月13日  
生活協同組合連合会コープネット事業連合

「産地視察・交流《産地の想いをつなぐ》」  
5月21日～23日、<sup>いへやしま</sup>沖縄県伊平屋島で実施  
～もずく漁場視察、海岸清掃を通して、自然環境保護の大切さを学びます～

コープネット事業連合（本部：埼玉県さいたま市、理事長：赤松 光、会員生協：関東信越の6生協）は、5月21日（木）～23日（土）の3日間、コープネットグループの組合員と役職員による「産地視察・交流《産地の想いをつなぐ》」を、沖縄県伊平屋島で実施します。

産地視察・交流は、“食料の生い立ちを知ること”“産地・生産者の想いを受けとること”そして、消費者・販売者の立場から意見・要望を伝え、フードチェーン（生産から消費まで）全体で「生産」「消費」について知識と理解を広げることを目的に、全国の主要な産地を対象に2009年から実施しています。

今回の「産地視察・交流」では、組合員と役職員が『CO・OP 伊平屋島産味付太もずく』などの商品を製造する伊平屋島内のもずく加工場を訪問し、もずくの水揚げ・選別等の収穫体験や漁場視察を実施します。

当事業連合は、伊平屋村や伊平屋村漁協、もずくの加工メーカーらと2010年に「美ら島応援もずくプロジェクト」を結成し、伊平屋島の自然環境と生物多様性の保護、産地と消費者との交流を進めています。

「産地視察・交流《産地の想いをつなぐ》」および視察先の概要、「美ら島応援もずくプロジェクト」の詳細につきましては、次頁をご参照ください。



もずくの漁場視察



海岸清掃の様子

《生活協同組合連合会コープネット事業連合 概要》

- 【住 所】 埼玉県さいたま市南区根岸1-4-13  
【理事長】 赤松 光（あかまつ ひかる）  
【会員生協】 コープみらい、いばらきコープ、とちぎコープ、コープぐんま、  
コープながの、コープいいがた  
【総事業高】 4,992億円（会員生協事業高計）※2013年度  
【組合員数】 440万人（会員生協組合員計） ※2015年4月20日現在  
【ホームページ】 <http://www.coopnet.jp/>

— 沖縄県伊平屋島「<sup>いへやしま</sup>産地視察・交流 <産地の想いをつなぐ>」概要 —

●日程および主な視察・交流内容

| 日付       | 時間          | 内容                          |
|----------|-------------|-----------------------------|
| 5月21日(木) |             | 伊平屋島着                       |
| 5月22日(金) | 8:40~10:00  | 海岸の清掃                       |
|          | 11:00~12:00 | 船上からもずく収穫の観察                |
|          | 13:30~17:00 | もずく収穫体験(水揚げ、運搬、選別)、もずく加工場視察 |
|          | 18:30~21:30 | 生産者との交流会                    |
| 5月23日(土) |             | 伊平屋島発                       |

●参加者

コープネット事業連合 赤松理事長、組合員(理事他)、店舗職員、コープデリ宅配職員 など14名

●主要産地視察・交流の目的

- (1) 組合員・生産者とともに「生産」「消費」について知識と理解をひろげ、生産者・加工者・コープ・組合員が一体となって、「産直」の取り組みを推進します。
- (2) フードチェーン(生産から消費まで)をより確固たるものにするために、組合員の産地視察、生産者との交流など、信頼の輪を広げる取り組みを進めます。
- (3) 理事長を団長とし会員生協組合員理事、会員生協職員を中心とした全国主要産地視察・交流に取り組みます。
- (4) 参加者は、視察・交流を通して産地の特徴や生活者の苦勞などについて理解を深め、そのことをより多くの組合員・職員にひろげます。あわせて「ハピ・デリ!」紙面、組合員広報誌等で産地視察・交流内容を紹介します。
- (5) 産地視察・交流を含め、多面的かつ総合的な取り組みを通して、全国の主要産地との「より強固なパートナーシップ」の確立を目指します。



～<sup>ちよ</sup>美ら島応援もずくプロジェクトについて～

コープネット事業連合は、1992年にコープネットグループで初めての水産PB商品「CO・OP伊平屋島産味付太もずく(土佐酢)」の販売を開始し、20年以上にわたり取引と交流を進めてきました。

もずくが育つ伊平屋島の自然環境と生物多様性の保護、産地と消費者との交流を目的に、2010年7月に、伊平屋村・伊平屋村漁業協同組合・株式会社海産物のきむらや・日本生活協同組合連合会と、伊平屋島の自然環境保護のための連携に関する覚書を結び、美ら島応援もずくプロジェクトを結成しました。

活動の一環として「コープネット美ら島応援基金」を設置し、当事業連合の会員生協で販売する伊平屋島産もずく商品の販売1点(1規格)につき1円を基金に寄付し、海岸の清掃作業などに役立てられています。これまでに、累計で約489万円を贈呈しています。

